



司会・祈祷： 小木秀夫兄（奏楽：倉知契師）

賛美： 新聖歌474「主がわたしの手を」 さあ賛美しよう・思い煩いを委ねる
3つの愛：

聖書箇所： 詩篇23篇1～6節（旧約聖書P.766） 朗読：持田樹理姉

特別映像： 5分で伝えるキリスト教のヤバさ！ 聖書

神の声を聞くシリーズ①

メッセージ： **主は私の羊飼いです**(ヤーウエ・ロイ) 倉知契 牧師

特別賛美： 天国にいるあなたへ

賛美と献金： 慕いまつる主の(新聖歌396) 献金係：小栗良子姉・神林玲菜姉

頌栄： なんと素晴らしいあなたの愛は

祝祷：

【瀬戸ニュース】

今日も礼拝を守ることができて感謝です。感染予防対策として昼食・茶菓はお休み。手洗い・除菌も徹底しましょう。礼拝後は掃除と役員会。

- ◇ **今週木曜の祈祷会は10時半～** 祈りの小径パンフレットをお持ちください。
- ◇ 今週の瀬戸ライフアートスタジオは、キッズ英語教室（水曜17時～村上姉）
- ◇ ジョイキッズ再開しています！ 日曜9時半～子供たちの成長と守りのためにお祈りください。
- ◇ 教会の皆さまの近況アナウンス！

365日の信仰宣言

「私の家族は全員救われます」「日本にはリバイバルが始まっています」
「私も用いられます」「すべての問題は解決します」
「することなすこと、みな成功します」「私のまわりには奇跡が起こります」
「すべてのことを感謝します」「イエス様と一緒にですから」
「ハレルヤ主よ 感謝します」

この瀬戸カルバリーチャペルがどんな教会になることを期待しますか？という問いに私は「**ほほえみが自然にこぼれる教会**」と書きました。妻は「**自分でいられる教会**」、本当にそうだなあと思いました。もしありのままの「自分でいられる」なら、自然に微笑みがこぼれるでしょう。トーマス・マートン(アメリカの修道司祭)は、「私にとって聖人になるとは、自分自身になることだ」と言いました。自分を偽ったり、下手に飾ったりせず、自分らしくあることができれば、それは聖められた生き方と言えるのです。知的ハンディをもつ人々と持たない人々による共同体「ラルシュ」を創設したジャン・パニエのこぼれを紹介しします。

神は、わたしが思い描く「理想のわたし」を愛して下さるのではなく、自分が今の自分であることをゆるしてくださり、そのままのわたしを愛して下さるのです。

私たちが勝手に、神に愛されるべき人間像を思い描いて、なれそうもないと失望したり、断念したり、神なんて知らないと思態をつき、自分を押し殺して「理想のわたし」を目指している間も、神様は、私たちを愛しておられます。どんな人間になるかよりも、今、愛されていることに心を向けてほしいと願いながら…。

先週、信仰の旧友・戦友と話す機会がありましたが話の中でこう語ってくれたことが心に残っています。「神様がもっとも大切にさせるのは関係であって、神様のほうからは決して関係を切らないんだよね…」本当にそうだなあ。神の愛は、何があっても関係を切らない愛なんだと、改めて救われた気がしました。

聖書は、神様と私たち人間の間を、「羊飼いと羊」と描きます。これは創世記からヨハネの黙示録、66巻の聖書全体に脈々と流れる一貫したメッセージです。そんな神の壮大なご計画を知る由もないダビデは、少年時代から羊飼いで育ち、それを仕事とした経験から、「主は私の牧者(羊飼いです)」と歌いました。しかしその歌は「詩篇の中の真珠」と呼ばれ、歴史を越え、世界中の人々の励ましと慰めになっています。

実はダビデと同じように、私たちも神様の壮大なご計画のワンプライスとして、今の時代に生かされています(使徒行伝13章36節参照)。ダビデはペリシテ人のなどの外敵や身内の争いと戦いました。私たちはコロナ禍にあって、健康の不安、ソーシャルディスタンスや離別、倒産や解雇などの経済危機、恐れやパニックなど心の危機と向き合っています。ですから詩篇23篇は、いまの私たちにも語りかけます。どうぞ、日々これを味わい、暗記し、朗読(反芻)して心の糧にしてください。そして、羊飼くなるイエス様と共に歩む平安に満たされますように祈ります。

牧師 倉知契

詩篇23篇 ダビデのうた

- 1 主はわたしの牧者であって、わたしには乏しいことがない。
- 2 主はわたしを緑の牧場に伏させ、いこいのみぎわに伴われる。
- 3 主はわたしの魂をいきかえらせ、み名のためにわたしを正しい道に導かれる。
- 4 たといわたしは死の陰の谷を歩むとも、わざわざを恐れません。
あなたがわたしと共におられるからです。
あなたのむちと、あなたのつえはわたしを慰めます。
- 5 あなたはわたしの敵の前で、わたしの前に宴を設け、わたしのこうべに油をそそがれる。
わたしの杯はあふれます。
- 6 わたしの生きているかぎりはずみ恵みといつくしみとが伴うでしょう。
わたしはとこしえに主の宮に住むでしょう。



詩篇23シリーズ 瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

駐車場についての大切なお願い

みずの坂クリニック様の駐車場をご厚意で私達の教会は使用させて頂いておりますが、基本的に第一駐車場は使用禁止です。特別な集会の時にのみ、お借りしています。通常の日曜日は第二・第三駐車場をご利用下さい。しかし常に第一・第三駐車場の屋根の下は駐車禁止です。徹底をお願いします。



瀬戸カルバリーチャペル × Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899

牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com

日曜礼拝 朝11時//木曜祈禱会 朝10時半//ジョイキッズ 日曜朝9時半
礼拝(ミサ)をYouTubeからご覧いただけます。



羊は彼の声聞く。そして彼は自分の羊の名をよんで連れ出す。ヨハネ10章3節

日曜礼拝

2020年10月4日